

# NEWS RELEASE

2018年11月15日  
キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社

## 独自開発の印刷技術で高画質と高生産性を両立 広幅デジタルカラー複合機“Océ ColorWave 3500 / 3700”を発売

キヤノンマーケティングジャパン株式会社(代表取締役社長:坂田正弘)とキヤノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社(代表取締役社長:井崎孝)は、建築・製造・印刷関連企業や官公庁、グラフィック市場向けに、高画質と高生産性を両立し、セキュリティー機能を強化した42インチサイズ対応広幅デジタルカラー複合機“Océ ColorWave(オセ カラーウェーブ) 3500 / 3700”を12月中旬に発売します。



Océ ColorWave 3700 MFP

建築・製造・印刷関連企業や官公庁、グラフィック市場では、従来モノクロで出力していたCAD / GIS(地理情報システム)図面などの大判図面をカラーで出力するニーズが拡大しています。さらに近年は、機密性の高いデータの出力に対するセキュリティー対策の需要も高まっています。

こうしたニーズに応える新製品として、高画質と高生産性を両立し、セキュリティー機能を強化した広幅デジタルカラー複合機の新製品“Océ ColorWave 3500 / 3700”を発売します。

流通業・アミューズメント業のお客さまの、適切な時期に効果的に商材を訴求するための効率的なPOP作成など、幅広いグラフィック市場のニーズにも対応します。

### ■ 高画質と高生産性の両立を実現

4色のトナーをジェル状にして噴射させるオセ独自開発の印刷技術「クリスタルポイントテクノロジー」により、インクジェット方式の特長である高画質とカラー出力、LED方式の特長である普通紙出力と高速出力を実現します。モノクロとカラーの出力を1台に統合し出力ワークフローの効率化を図るとともに、プリントプロセス全体にわたる高生産性を実現します。

### ■ 簡単操作で高品質なカラースキャンを実現<sup>\*1</sup>

マルチタッチパネル「オセ・クリアコネクト」を搭載し、スマートフォンと同様に直観的な操作性を実現しています。また、画像読み取りの独自技術「オセ・カラーイメージロジック」により、原稿のしわや色の濃淡を自動補正し、古く汚れた原稿でも簡単な操作で鮮明なスキャンが可能です。

### ■ セキュアなプリント環境を提供するユーザー認証システム<sup>\*2</sup>

非接触ICカード(FeliCa, MIFARE)を利用した認証システムにより、機密性の高い図面や面付け校正の取り違い、出力後の放置された紙による情報漏えいを防止します。

製品名	価格(税別)	発売日	国内販売目標
Océ ColorWave 3500 Printer	450万円	2018年12月中旬	4機種合計 100台/年
Océ ColorWave 3500 MFP	510万円		
Océ ColorWave 3700 Printer	700万円		
Océ ColorWave 3700 MFP	760万円		

※1 スキャナーは、“MFP”モデルに標準搭載、“Printer”モデルにはオプションの「スキャナーエクスプレスIV」が必要です。

※2 ユーザー認証システムにはオプションの「ユーザー認証システム」が必要です。

\* FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

\* MIFAREは、NXPセミコンダクターズ社の登録商標です。

● 一般の方のお問い合わせ先 : キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社

マーケティング部 マーケティング第一課 03-6719-9642(直通)

● Océ ColorWave 3500 / 3700ホームページ : <http://www.canon-pps.co.jp/products/large-format-printer/color/ColorWave3500-3700/index.html>

## <主な特長>

### 1. 高い生産性を実現

- ・インク受理層が不要で普通紙に線画からグラフィックまで出力可能。
- ・高速モードで、A0サイズでモノクロ毎時128枚、カラー毎時120枚の連続出力が可能。
- ・ColorWave 3500は最大4ロール、ColorWave 3700は最大6ロールの大容量給紙が可能。
- ・最大90ページのドキュメントを、整列性よく本体上部へ排紙するトップデリバリートレイを標準装備。

### 2. A0サイズまでのドキュメントをスムーズに電子化するフルカラー scanner

- ・画像読み取りの独自技術「オセ・カラーイメージロジック」により、原稿のしわや色の濃度を自動補正し、高画質な電子化を実現。
- ・ズーム機能は10%から1,000%まで0.1%単位で設定が可能。
- ・用途に合わせた豊富なフォーマットに対応。

<対応フォーマット>

TIFF、PDF、PDF/A、JPEG、CALS、multi-page PDF、multi-page PDF/A、multi-page TIFF

- ・データ保存先は、クラウド、USBメモリ、イントラネットワークと多彩な選択が可能。

※ スキャナーは“MFP”モデルに標準搭載、“Printer”モデルにはオプションの「スキャナーエクスプレスIV」が必要です。

### 3. さまざまなニーズに対応できる柔軟なプリントシステム

- ・お客様の環境やニーズに合わせて、クラウド、USBメモリ、イントラネットワークからのプリントが可能。
- ・多彩なフォーマットの出力に対応。

<対応フォーマット>

TIFF、JPEG、HP-GL、HP-GL/2、DWF、C4、CALC、NIRS、CalComp 906/907/951、

Adobe PostScript3/PDF(オプション)

- ・データ受信とプリントデータ用のハードディスクをそれぞれ実装し効率的な並行処理を実行。

※ USBメモリからのPDFダイレクトプリントはオプションの「ColorWave 3500/3700用 Adobe PDF/APPE」が必要です。

### 4. GA アプリケーションへの対応(ColorWave 3700のみ)

- ・ColorWave 3700は短期ポスターなどのGA(グラフィックアーツ)アプリ向けに独自技術「オセメディアセンステクノロジー」を搭載。厚さ0.8mmまでのメディアに対応。

※ ColorWave 3500は厚さ0.2mmまでのメディアに対応。

また、使用するメディアにはオセが供給するメディアプロファイルが必要です。

## <モデル別機能一覧表>

製品名	プリント	コピー	スキャン
Océ ColorWave 3500 Printer	○	オプション*	オプション*
Océ ColorWave 3500 MFP	○	○	○
Océ ColorWave 3700 Printer	○	オプション*	オプション*
Océ ColorWave 3700 MFP	○	○	○

※ オプションの「スキャナーエクスプレスIV」が必要です。

## <主な製品仕様>

### <コピー機能>

機種	Océ ColorWave 3500	Océ ColorWave 3700
プリントテクノロジー	オセ・クリスタルポイントテクノロジー	
コントローラー	Windows 10 IoT Enterprise 64bit 搭載 Océ POWERsync コントローラー	
プリント解像度	600dpi	
用紙幅	297mm ~ 1,067mm	
連続複写速度(分速)	モノクロ A1(ヨコ) : 3.7枚、A0 : 2.1枚 カラー A1(ヨコ) : 3.5枚、A0 : 2.0枚	
複写倍率	定型倍率 : 25 ~ 400% ズーム : 10 ~ 1,000%(0.1%刻みで設定可能)	
最大給紙	200m×4ロール(64g/m <sup>2</sup> ) (標準は2ロール)	200m×6ロール(64g/m <sup>2</sup> ) (標準は4ロール)
用紙厚	60g/m <sup>2</sup> ~ 110g/m <sup>2</sup>	
電源	AC100V 15A 50/60Hz 共通	
消費電力	スリープ時 : 2.5W、スタンバイ時 : 199W、プリント時 : 300W	
稼働音	待機時 : 36db 以下、動作時 : 57db 以下	
本体寸法 (幅×奥行き×高さ)	2,100mm × 900mm × 1,580mm	
重量	プリンターモデル : 252 kg MFP モデル : 277 kg (2ロール、用紙含まず)	プリンターモデル : 290 kg MFP モデル : 315 kg (4ロール、用紙含まず)

### <スキャナー機能>

スキャンテクノロジー	オセ・カラーイメージロジック搭載の CIS
解像度	600dpi
スキャンスピード	モノクロ最高 14.6m/分、カラー最高 4.8m/分
原稿幅	208mm ~ 914mm
原稿長	208mm ~ 16m
原稿厚	最大0.8mm(非硬質)
読み取りモード	線&テキスト、折り目&テキスト、写真、カラー、濃い原稿、ブループリント、地図、アートワーク
対応フォーマット	TIFF、PDF、PDF/A、JPEG、CALS、multi-page PDF、multi-page PDF/A、multi-page TIFF

※ スキャナーは、“MFP”モデルに標準搭載、“Printer”モデルにはオプションの「スキャナーエクスプレスIV」が必要です。